

News Release

報道関係各位

2014年8月20日
株式会社カンター・ジャパン

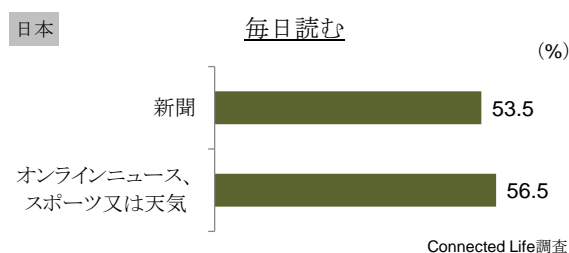
ネットユーザーの約**54%**が新聞を毎日読む。 この割合は**49カ国(地域)**で**2番目**に高い

市場調査会社の株式会社カンター・ジャパン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:大竹秀彦)は、消費者のモバイル・タブレットなどのデジタル機器やデジタル関連サービスの消費・利用動向を調べ、そのデータや分析レポートを企業に提供しています。

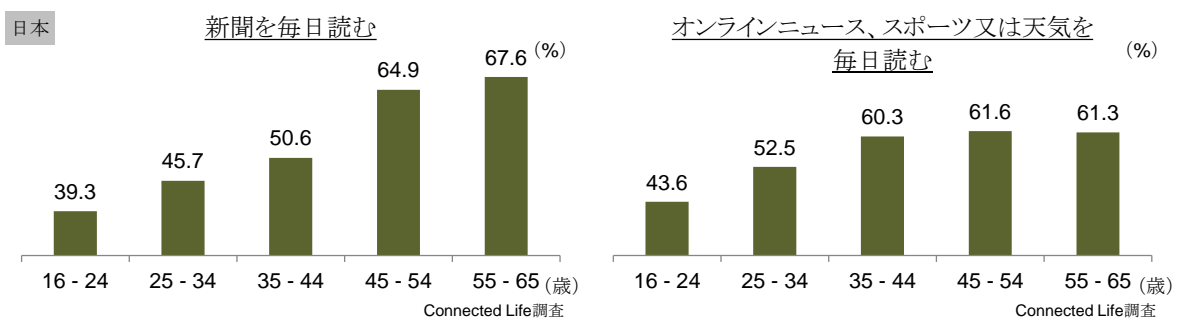
今年の3月から6月にかけて、少なくとも週に一回はインターネットにアクセスする人をネットユーザーと定義し、日本を含む49カ国(地域)で実施した調査(名称:『Connected Life(コネクテッド・ライフ)調査』)によると、日本のネットユーザーで「(紙の)新聞」を毎日読むと回答した人の割合は53.5%でした。また、この割合は、49カ国(地域)でインドに次いで2番目に高い数値でした。

■ 毎日読むで、新聞が**53.5%**、オンラインニュース、スポーツ又は天気が**56.5%**

まず、日本のネットユーザー約1,000人に対し、彼らがメディアを利用する頻度について聞きました。すると、「新聞」を毎日読むと回答した人の割合が**53.5%**、「オンラインニュース、スポーツ又は天気」を毎日読む(見る)と回答した人の割合が**56.5%**となりました。



また、それぞれについて年齢別に割合を見ると、**45-54歳**、**55-65歳**のそれぞれ**60%**を超える人々が「新聞」も「オンラインニュース、スポーツ又は天気」も毎日読む(見る)と回答していました。



News Release

44歳以下では、「オンラインニュース、スポーツ又は天気」を毎日読む(見る)人の割合が「新聞」を読む人の割合を上回りました。

■ 新聞を毎日読む人の割合で、日本は49ヵ国(地域)中2番目に高い

次に、49ヵ国(地域)のネットユーザーで「新聞」を毎日読むと回答した人の割合が高い順に並べ、以下のような表にしました。

順	国	毎日読む	順	国	毎日読む	順	国	毎日読む
1	インド	58.4	17	中国	36.2	34	オーストラリア	27.4
2	日本	53.5	18	イタリア	35.9	35	カナダ	25.7
3	シンガポール	52.3	19	ブラジル	35.5	36	タイ	24.4
4	アラブ首長国連邦	51.8	20	コロンビア	35.4	36	アルゼンチン	24.4
5	マレーシア	51.0	21	ドイツ	34.6	38	ハンガリー	24.0
6	トルコ	50.9	22	サウジアラビア	33.7	39	チェコ	23.5
7	香港	50.4	23	イスラエル	33.5	40	ベトナム	22.8
8	フィンランド	44.4	24	オランダ	32.7	41	スロバキア	21.6
9	ナイジェリア	42.8	25	台湾	31.7	42	ニュージーランド	21.1
10	オーストリア	42.0	26	韓国	31.6	43	デンマーク	20.9
11	ポルトガル	40.7	27	スペイン	30.9	44	アメリカ	20.7
12	スウェーデン	39.7	28	ベルギー	30.6	45	ロシア	16.5
13	スイス	39.4	29	インドネシア	29.8	46	フィリピン	15.4
14	南アフリカ	37.7	30	イギリス	28.7	47	エジプト	14.6
15	ノルウェー	36.5	31	フランス	28.5	48	ガーナ	12.7
16	メキシコ	36.4	32	ケニア	27.8	49	ギリシャ	8.2
-	49ヵ国平均	35.2	33	ポーランド	27.7			

Connected Life調査

最も割合が高かったのはインドの58.4%、次が日本(53.5%)、その次がシンガポール(52.3%)という結果になりました。49ヵ国(地域)の平均は、35.2%でした。

■ まとめ

ネットユーザーという前提はあるものの、諸外国に比べると「(紙の)新聞」を毎日読む日本人の割合は高い方だといえます。

■ 調査概要

- 調査名称:『Connected Life(コネクテッド・ライフ)』
- 調査時期:2014年3月から6月
- 調査方法:主にインターネット調査(日本含む)。国により対面などオフラインでの調査
- 調査対象:16歳から65歳の少なくとも週に一回はインターネットにアクセスする人
- 対象者数:49ヵ国(地域)でn=55,000(調整を実施)。日本は996人
- 調査国:日本、韓国、中国、香港、台湾、タイ、インド、インドネシア、マレーシア、ベトナム、フィリピン、シンガポール、オーストラリア、ニュージーランド、ロシア、トルコ、アラブ首長国連邦、

News Release

イスラエル、サウジアラビア、エジプト、ガーナ、ナイジェリア、ケニア、南アフリカ、イギリス、イタリア、スペイン、フランス、ドイツ、スウェーデン、スイス、オーストリア、ベルギー、チェコ、デンマーク、フィンランド、ギリシャ、ハンガリー、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、スロバキア、カナダ、アメリカ、メキシコ、ブラジル、アルゼンチン、コロンビア

- 調査実施会社：テイラーネルソン・ソフレス(TNS)社。日本はカンター・ジャパンが実施

*TNS社はカンター・ジャパンのグループ会社です。

*『Connected Life(コネクテッド・ライフ)』調査のデータやレポートは、企業のマーケティング部・調査部などを対象に販売しています。

本文を引用される場合は、出典が「カンター・ジャパン」であることを明記してください。

■ カンター・ジャパン会社概要

カンター・ジャパンは、前身企業から数えると日本で50年超の歴史を持つ市場調査会社です。12の企業(グループ)で構成されるカンター・グループに属し、日本だけでなく海外の消費者調査まで幅広く手掛けています。親会社は、世界有数の広告会社であるイギリスのWPP(ダブリュー・ピー・ピー)です。

- 社名：株式会社カンター・ジャパン
- 本社：東京都渋谷区代々木 2-1-1 新宿マインズタワー6F、7F
- 代表取締役社長：大竹秀彦
- 事業内容：市場調査、およびそれに付随するアドバイザー業務
- ウェブサイト：<http://www.kantar.jp>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社カンター・ジャパン 広報 東園 E-mail：Marketing@kantar.co.jp Tel：03-6859-3229